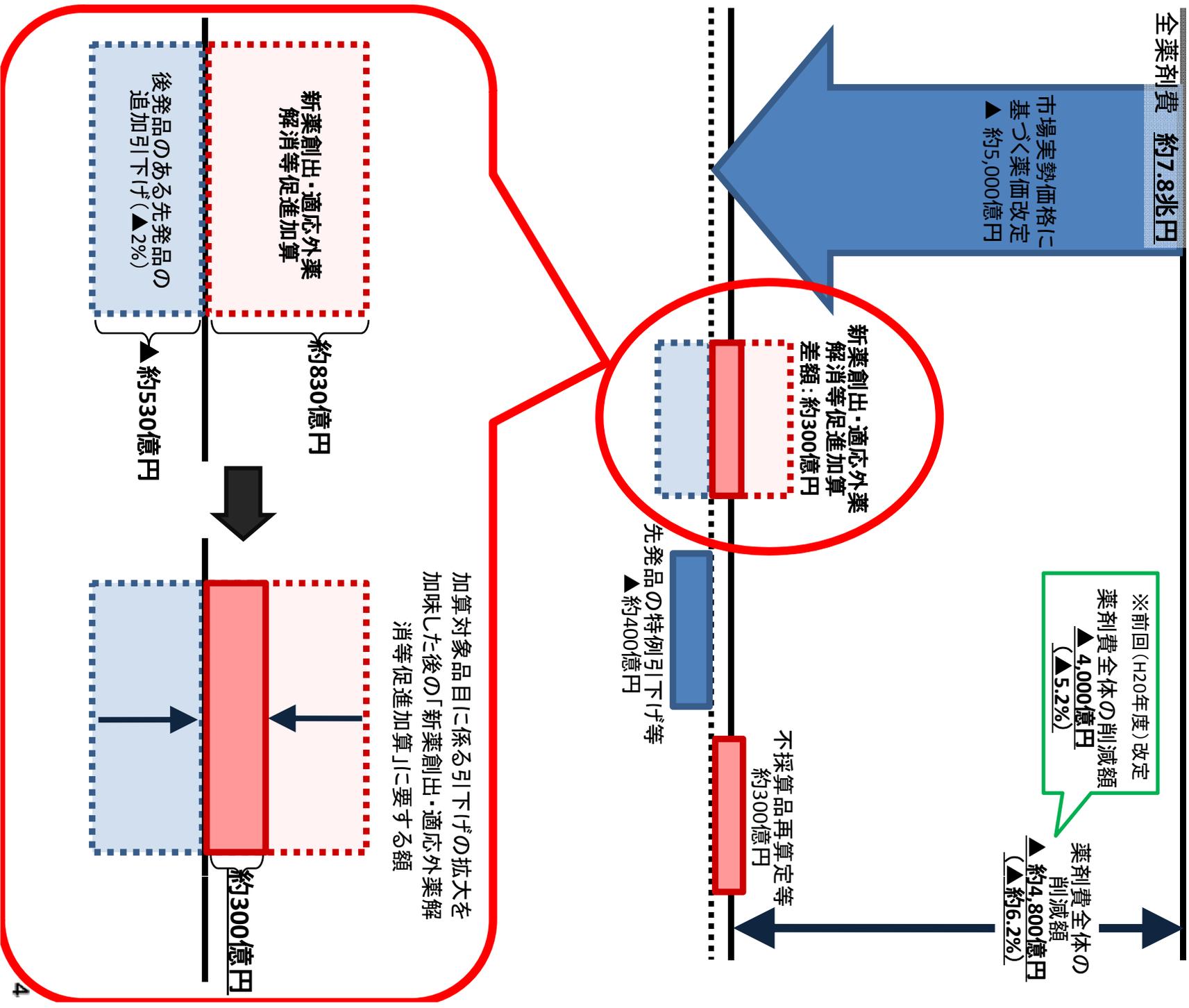
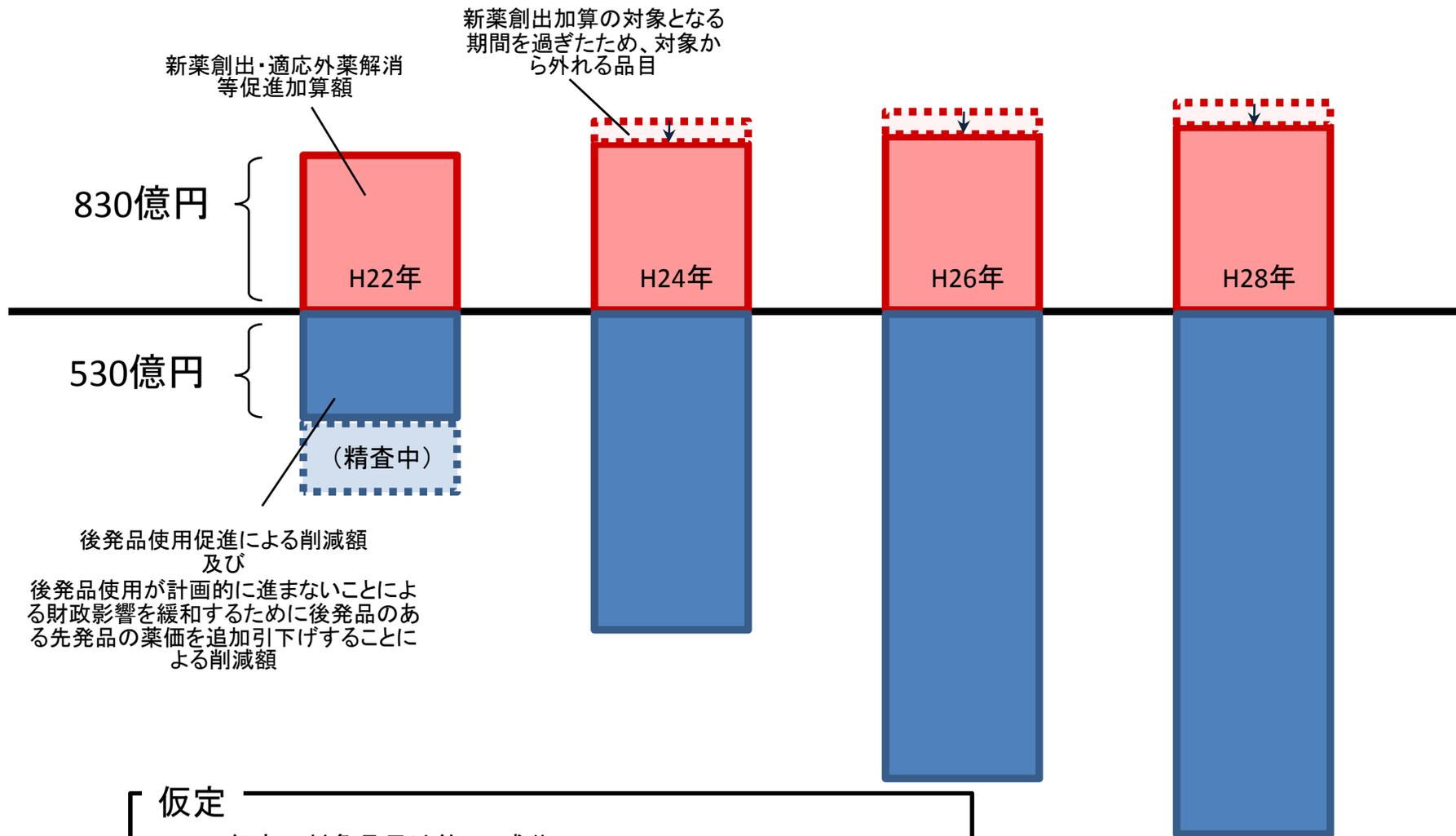


平成22年度薬価改定の見込み

(詳細な金額については精査中)



新薬創出・適応外薬解消等促進加算導入による 財政影響のシミュレーション(予測)



仮定

- * H22年度の対象品目は約350成分
- * 対象品目の期間は最長15年(毎年、15分の1が対象期間を過ぎる)
- * 新薬は毎年約70成分が新規で掲載され、およそ半数が対象品目
- * 全薬剤費等の条件についてはH21年度の数値を利用